



霧が丘

令和4年11月18日
横浜市立義務教育学校
霧が丘学園
校長 関口 和弘

実りの秋 ～仲間とともに創り上げる喜び～

准校長 岡崎 恵子

色づいた木々、空の高さに、秋の深まりを感じる頃となりました。小学部では10月22日(土)に「きりっ子運動会」、中学部では10月27日(木)・28日(金)に「あすなろ(学習発表会)」を開催しました。実りの秋にふさわしく、これまで学習してきたことを生かして、仲間とともに創り上げました。

◆きりっ子運動会

スローガン「心をついに きりっ子 GO!」のもと、低学年、中学年、高学年の2学年合同演技と徒競走を行いました。5・6年生の「創作ダンス&霧が丘ソーラン節」、3・4年生の「旗をそろえて 心をついに」、



1・2年生の「みんな集まれ! ダンスパーティー」は、心を合わせて表現する姿が、美しく、力強く、見事でした。また、徒競走でゴールを目指して力いっぱい走る姿は見応えがありました。さらに、大声での応援が制限されるなかで拍手や身振りでも応援する姿、高学年が全校のために係活動でさっと動く姿に感動しました。みんなが一体となって運動会を創り上げました。



◆あすなろ(学習発表会)

スローガン「Bright～努力の先の栄光へ～」を掲げ、実行委員の生徒たちが中心となって素晴らしい「あすなろ」を創り上げました。クラスの演劇、展示、部活動の発表など、様々な場面で、生徒たちの試行錯誤の末にたどり着いた輝きを見ることができました。特に演劇の本格的な舞台背景、人を魅了する演技に惹きつけられました。一人ひとりがよさを発揮し、みんなの輝きとなりました。

子どもたちが大人になる2030年頃は、グローバル化や情報化が進展する中で将来の変化を予測することが困難な時代になると言われています。だからこそ今、子どもたちには「きりっ子運動会」「あすなろ」のような霧が丘学園らしい取組の中で、「目の前の事象から課題を見だし、主体的に考え、多様な立場の人と協働的に議論して納得解を生み出す体験」を積み、自分の未来を拓いていってほしいと思います。

・全国学習状況調査の結果をホームページに掲載しましたのでご確認ください。

<霧が丘学園ホームページ>

※各学年の活動や、学校からのお知らせを掲載しております。ぜひ、ご覧ください。

URL <https://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es-jhs/kirigaoka/>

QRコード

